

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等児童デイサービスきらり安佐南		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	48	(回答者数) 32
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(環境・体制整備) ・1階個室/2階広いスペース/中庭・畑など空間の多様性 ・屋外活動(畑・公園)への高い評価 ・専門性のある職員への安心感 ・出迎えやカウンセリングによる心理的安心感 ・ICT環境の整備	・支援内容に応じた空間の使い分け ・非常勤含めた柔軟な配置 ・パネルタッチ・PC導入 ・カウンセリングの実施 ・個別・集団支援の役割分担	・新任職員の紹介機会(対面・紙面など) ・活動内容の「見える化」強化(何をしているか分からないという声あり) ・徹底した時間管理(ルール決め) ・職務に応じた役割の明確化と連携による時間の効率化
2	(適切な支援の提供) ・丁寧なヒアリング ・複数専門職視点での計画作成 ・個別支援の質の高さ ・イベント・自己表現機会の豊富さ ・成長実感の声多数 ・「きらりが生活の一番の楽しみ」という声	・スモールステップ支援 ・来所時インタビュー ・個別・集団のバランス ・ケース会議 ・就労移行支援の連携	・「先生による差を感じる」→支援方針の統一強化、実践的な研修や定期的なケース共有の実施 ・「何をしているか分からない」→目的・ねらいの可視化 ・固定化が良い子への柔軟対応 ・自己表現の自由度拡大(作品の選択性、個別選択制) ・きらり側からの支援提案を増やす(教材研究開発) ・対人不安・思春期支援の強化 ・自立(働く力)を想定した支援の実施 ・職員全体と話せる機会の設計
3	(関係機関や保護者との連携) ・送迎時の丁寧な伝達、定期面談、LINEの活用 ・ペアレントトレーニング、親の会開催 ・就労支援連携 ・地域イベント(マルシェ等) ・「親も変わった」「家族も救われた」という声	・タイマー管理で伝達時間確保 ・WISC提案など専門的支援 ・きょうだい支援 ・教育相談対応	・他職員との接点増加(児発管以外との接点が少ないという声) ・保護者会参加率向上策 ・情報伝達ツールの整理 ・イベント参加機会の周知

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	(情報伝達・説明の明確さ) ・利用料表記の誤解 ・HPやSNSの閲覧率が低く、情報が周知されていない ・活動内容が「分からない」という声 ・やんわり要望が拾われない	・情報媒体が分散(HP・LINE・インスタ・会報・口頭) ・説明が口頭依存 ・要望受付窓口が明文化されていない	・情報発信の一元化(情報格差を防ぐ) ・「これは自己負担が発生します」明確表記 ・要望受付の入口を明文化
2	(書類・個人情報管理、非常時対応の理解度) ・書類の渡し間違い ・二重チェック体制が徹底されていない ・「分からない」という保護者回答あり ・訓練参加経験がない家庭もある	・業務の時間的余裕不足 ・最終確認者の明確化不足 ・文書配布中心 ・体験型説明が少ない	・チェックリスト運用 ・管理責任の明確化 ・保護者参加型防災訓練 ・訓練参加機会の案内 ・定期的な理解度確認チェック
3	(外部連携の弱さ、体制整備・業務効率化) ・医療連携は該当児童がいなくて体制明確でない ・地域自立支援協議会参加が限定的 ・支援業務に時間を割くため、他業務の時間確保が難しい ・休憩や年休を取得しやすくする	・内部支援の充実が優先され外部発信が弱い ・担当者依存 ・人員配置(曜日毎、職務毎)と通所計画の見直し ・アナログ業務の割合が高い	・会議参加の役割分担(協議会への参加) ・他デイや他事業との情報共有、連携を深める ・医療連携の見える化 ・年休や休憩の取得しやすい人員配置(曜日毎、職務毎) ・通所計画等をふまえた体制想定 ・支援以外の業務の効率化を図る(アナログ業務の見直し)

職員用

放課後等デイサービスきらり安佐南自己評価表（2025年度）

	チェック項目	はい	どちらともいえ	いいえ	改善点・工夫している点など	課題・今後の改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の療育環境を整えるため、パーテーションの活用をしている。 ・支援内容によっては、場所移動など、個々に合わせて構造化を工夫している。 ・定員が多い場合は、1階と2階を併用して運用しており、スペースの確保は十分に行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが活動しやすいように、目的に応じた環境作りをすることでより療育を目指す。 ・3番の部屋に1台机の設置 or ソファの場所に机を設置することで利用のスペースを増やす。
	② 職員の配置数は適切であるか	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・非常勤職員のサポートにより、支援配置がスムーズにできている。 ・職員の数が必要な際は、非常勤の支援員に出勤してもらおうなどしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度、職員の増加（育休後復帰）により、職員数は十分に配置できる。 ・担当制をしっかりと守り運営する。イレギュラー以外の対応で担当者外が入る場合は、事前に管理職に判断を仰ぐ。 ・曜日によっては、職員に余裕がない状況が生じることもある為、児童の利用時間を早い時間に調整。
	③ PCや教具などの事業所の設備等は、支援の体制のための十分な準備がされているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルタッチを導入し、ビジョンや学習面での支援の幅が広がった。PC一台増。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材クラ教材本を活かしていく。 ・PCによるLD対策を充実していく。 ・パソコン使用の場の管理（特に管理職の場）。
	④ 個別の支援やグループ支援のための職員の配置や役割分担は適切になされているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に応じた個別支援とグループ支援のパランスを考え、適切に役割分担できている。 	
	⑤ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、振り返りをし、業務改善と取り組みを明確にし、共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見発管や主任により、全職員への伝達を行う。
	⑥ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの評価表アンケートにより、意向を知り、よりより支援を目指すための改善・対策に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常に保護者の声に耳を傾けて、迅速に対応していく。
	⑦ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1		
業務改善						

⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保や支援をしているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2ヶ月に1回、社内研修を行い、支援の質向上の為、職員全員が学んでいる。 ・案内は度々あり、参加した職員が学んだ内容を他の支援員へ共有し、知識やスキルを高め合えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援充実、資質の向上の為、2ヶ月に1回の研修会を行っている。 ・興味や課題に合った研修を個別にすすめたり、参加中の業務フロー体制を整えたりする。
⑩	契約条件に見合った適切な勤務時間や休息などの体制は整備されているか	2	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・休息が取れるよう、声かけをしている。 ・児童の担当表で、休憩の取れる時間帯を確認できるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境設定で事前に1時間の休憩時間を設定する。休憩の時間の使い方は自由。 ・休憩が取りやすい環境にする為の、パーテーションの追加購入。 ・食事が安心してとりやすい場所や場所の共有。 ・記録の際は、要点を素早くまとめてまとめる力をつけることで、時短する。 ・非常勤の先生は20分で書き終え、片付け・掃除をして帰る。 ・19時から帰る準備を基本は行う。 ・タスクが残る場合は、管理職(児発管)が対応。 ・休憩時間を十分に確保できていない職員が多いため、休憩は確保すべきという方針を共有し、遠慮なく休憩に入れ券困気づくりをしていく。 ・お昼休み等は、1時間は確保されていないが、充分はとれている。
⑪	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等サービス計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画を作成する際に、保護者面談を必ず行い、ニーズを把握している。 ・ケース会議を行い、課題やニーズを分析して行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援員それぞれが客観的にアセスメントをし、課題やニーズを共有していく。 ・きりり独自のチェックシートを活用し、アセスメントを行っている。
⑫	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・職員全体で支援プログラムの見直し、工夫を継続していく。
⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の活動を充実し、その上で集団活動のバランスを個々に応じて組み合わせて、日々計画実施している。 	
⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0		
⑮	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・画一的な支援にならないよう、児童ごとの特性がその日の様子を職員間で共有し、無理のない目標設定を心がけ、支援内容を調整している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童によっては、支援内容の目的やねらいが十分に共有できていない場面がある為、共通認識を持った上で支援にあたること。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等サービス計画を作成しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別活動を充実し、その上で集団活動とのバランスを個々に応じて組み合わせて、日々計画実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対人不安の子どもやコミュニケーションの難しい子どもに対しては、スモールステップで個に応じた支援策を考えていく必要がある。

適切な支援の提供

17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 今日の支援に対する支援内容や職員配置、役割を共有し、スムーズにミーティングを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 非常勤の先生と連携・共有する時間を設計している。 非常勤の先生が来てからの30分間に主任から連携して伝える。 子どものその日の様子により、支援内容の変更への適時な対応を行う為、職員同士は協力していく。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	2	2	<ul style="list-style-type: none"> その日の伝達はもちろん、次の日はミーティングの折に、支援の振り返りと注意点の共有を行っている。 行った行動や関わり方について振り返りを実施し、子どもの反応や達成状況や課題点、気づきを共有できている。 できていない時もあるが、コミュニケーションは都度とっている。 支援後は時間がない為、開始前に前日の振り返りをし、情報共有を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 即時対応の事案に対しては、職員間で検討し、取り組みを決定していく。 振り返りでは、支援方法の工夫、次回への改善点まで具体的に決めていく。
19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> その日の支援記録、月ごとの支援の検証、支援内容の変更追加を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 記録が次の日になる場合もあり、抜けがないようしっかりとチェック体制を整えていく。 常勤は出勤してから、ミーティングまでの時間の流れの項目の中に、記録の時間を作る。(掃除、準備、記入・・・ミーティングの流れ) ミーティングのスタート時間も設定して、必ず守る。 19時から帰る準備を行う。
20	日常の支援の中でインタビューやカウンセリングを通じて、子供の実態把握に努めているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 必ず来所時には、インタビューを始めに入られ、その日の心身の状態を把握し、支援をスタートしている。 無理に聞き出すのではなく、自然なやりとりの中で気持ちや考えを汲み取ることが心にかけている。 日常的な会話や個別のインタビューで実態把握できている。 	<ul style="list-style-type: none"> インタビューでは、今日の気持ちや体の不調などを把握し、子どもの心身の状態に寄り添う支援を行っていく。 言葉での表現が難しい子については、行動観察に頼る場合が多いこともある為、1人の職員の見立てに偏らないよう、共有し、それぞれの気づきを持ちよって検討すること。
21	定期的にモニタリングやケース会議を行い、放課後等デザインサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 半年の一度の支援計画の見直しの際に、保護者面談を行い、ニーズを把握した上でケース会議を行っている。 	
22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画に、5領域ときらりの独自の4つの力を取り組んでいる。 	
23	市町村の研修やその他関係機関の会議等における子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議に、児童管等の責任者が参加し、情報共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> 会議内容と、他の職員への伝達を必ず行う。

任 等		6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2ヶ月に1回、保護者同時が共有できる場や、学びの場を提供している。(定期的な開催) 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が集いやすい日時や内容等を工夫していく。
⑬	保護者の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情や問題が生じた際は、責任者が入口として対応しつつ、職員全員で適切な対応策を考え、迅速に対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との情報共有に努め、迅速により良い対応ができるように体制を明確にする。
⑭	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・インスタ、季節ごとの会報にて、子どもの様子を分かりやすく伝える工夫をしている。 	
⑮	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの管理方法をルール決めする。子どもの支援専用のパソコンと職員共有用を明確にする。 ・保存方法を明確にする。 	
⑯	個人情報に十分注意しているか	6	0	0		
⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・きらりマルシェに招待し、子どもたちの活動や日頃の取り組みを知っていただく機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長や活動の様子を知る機会をとして、イベント開催に幅広く声かけを行う。
⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時マニュアル等、全保護者に周知している。 ・文章配布を通じて、緊急時の連絡方法、対応方針をお知らせできている。 ・職員が共通理解を持って、対応できる体制を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への周知は、文章配布にとどまっていたため、理解度の確認が課題。 ・保護者には定期的なお知らせと面談時の説明を通して、再確認していく。
⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・火災訓練は年2回を行い、地震訓練は3月に実施している。 	
⑳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止に対する研修を行い、適切な対応を確認している。 	
㉑	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等児童サービス計画に記載しているか	4	2	0		

非常時等の対応

保護者用

放課後等デイサービスきらり安佐南自己評価表（2025年度）

子エツク項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	対応（対策）
① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・畑もあるし公園にも行けるので楽しそうです。 ・室内（1階・2階）と屋外（中庭）と活動場所にバリエーションがあります。 ・個室があり、交流スペースがあり良いと思う。 ・2階には体を動かすスペースもあり、屋外には畑もあっていろんな活動ができる事業所だと思います。 ・1階には個室があり、2階には広いスペースがあり、使用目的により使い分けられるのが良いです。本や楽器もあるのがステキです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当制を基本としながらも、複数職員での関わりを計画的に設けます。 ・新任職員については、文書だけでなく、保護者向け紹介の機会（会報・HP・面談時紹介）を設けます。 ・専門職・支援員の役割を明確にし、支援の質の均一化を図るため、内部研修とケース共有を強化します。
② 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・どの先生もよく分ってくれるので安心です。専門知識をもつ先生方が多くて安心感があります。 ・さまざま連携して下さり安心。 ・先生による差を感じる。 ・同じ先生に支援をしてもらっているので、他の先生のことがかからない。 ・新しい先生を紹介してもらおう機会があると良いと思います。文書だけでなく、分かりにくいので、いつ行ってもどなたか先生が「こんにちは」と出迎えてくださって嬉しいです。カクンセリソングをしていただいているのも有難いです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当制を基本としながらも、複数職員での関わりを計画的に設けます。 ・新任職員については、文書だけでなく、保護者向け紹介の機会（会報・HP・面談時紹介）を設けます。 ・専門職・支援員の役割を明確にし、支援の質の均一化を図るため、内部研修とケース共有を強化します。
③ PCや教員などの事業所の設備等は、支援の体制のための十分な配慮がされているか	31	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・親は体験していないのでよくわからないうえ、毎回のシートでは活動が充実しており、子どもは満足していると感じる。 	

環境・体制整備

④	個別の支援やグループ支援のための職員の配置や役割分担は適切になされているか	31	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1日に数名の職員の方が関わってくださり、ありがたい。 ・子どもの状況と希望を叶えて、同じ先生が支援して下さって有難いです。 	
⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	30	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・どの支援項目でも複数の担当がついてくれて各々の専門の視点でみて下さっていると思います。 ・計画書の内容をきちんと説明して下さるので安心。 ・ヒアリングはとでもいいねにされている。 ・きらり側からの支援内容の提案がもつとあると助かります。 ・文字に起こして計画を示して下さるのがどこを伸ばしていくかが分かりやすいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントに基づき、事業所側からの具体的支援提案を明確に提示いたします。 ・面談時に「現状分析十今後の提案」をセットでお伝えします。 ・必要に応じて、専門職からの視点を含めた多角的提案を行います。
⑥	個々の課題に即した課題や支援がなされているか	27	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の課題をよく知ってもらえて下さっているのがとてもよいと思う。 ・何をしているのかよく分からない。 ・レポート作成や試験対策をしていただき、大変助かりました。 ・こういう時はこう対応しましたなどと教えて下さって子どもに合った支援をして下さっているのだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の支援内容を「目的・ねらい」を明記してお伝えします。 ・固定支援が安心につながるお子様には、見通しを重視した支援設計を行います。 ・変化を取り入れる際は、事前に説明し、段階的に行います。
⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	29	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・きらりシートを拝見すると、様々なプログラムで活動していただいていると思います。 ・目的を持って、活動を仕組んで下さっているのがとてもよいと思う。 ・週1利用のため、正直良く分かりませんが、今日のスケジュール表を出してくれるので、工夫されているのだと感じています。 ・何をしているのかよく分からない。 ・わが子は固定化されているほうが良い。 	
適切な支援の提供						

					<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のようにイベントがあるので子どもも楽しみに行っているようです。ご準備が大変だと思いますが、いつも本当にありがとうございます。 ・1人1人の作品を飾ってくださり、役割があつたりするので嬉しい。 ・みとむやでの職場体験はとても貴重な経験になったようだ。 ・毎回楽しんでいきます。 ・イベントを重ねるごとに親も子ども自身も成長を実感している。「ぼく〇〇できるようになったよ!!」と子どもから報告を受けることがあり、とても貴重な経験にさせていたただいていることに感謝している。 ・いつも楽しいイベント企画していただいております。 ・季節によっては様々なイベントを開かれていてすごいと思います。そこで自己表現をすることは大きな成長につながるのだらうなと思います。親のためのイベントも豊富ですばらしいです！ ・自己表現は本人が作成したからないものもあると思います。去年のワルジエでは折り紙が柱に貼ってありました。作成自体は好きだと思うので、決まったものの作成でなくでも自分の好きなものを作り展示してもらえたらと思います。 ・クイズや調べたことを人前で発表する力を養えられると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度も自己表現の機会を大切にします。 ・展示については、子ども自身の選択や希望を尊重した作品展示を工夫します。 ・イベント前に保護者へ内容を丁寧に説明いたします。
⑧	対外的な交流やイベント等により、子供たちの交流や自己表現の機会があるか	30	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・質問にもていねいに答えて下さり良かった。 ・負担金について、イベントチラシに無料とあつても点数（自己負担金あり）はあつて誤解したことがあり、明解な表記と説明希望。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント案内には、利用料と実費の区別を明確に記載します。 ・「無料（別途利用料発生）」など誤解のない表記に統一します。 ・ご不明点は事前に相談いただけるようご案内します。
⑨	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1	1		

保護者への説明等						
⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理 解ができているか	25	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期面談のほか、送迎時にも必ず子どもの様子を伝えていただけて安心していきます。WISC検査も進めてくださっております。 ・親はラインで最近の様子をきらりへ伝えられたり、本人もしつかり最近の様子をきらりで話せたりして、タイムリーに伝えられているのでありがたい。 ・児発管の先生は沢山お話の機会があるが、その他の先生とはない。 ・イレギュラーな相談事にも対応していただきありがとうございます。 ・子どもを送って行った時に伝えたりお聞きしたり、定期的に面談をしていただき、共通理解できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や面談時に、担当職員からの直接共有機会を意識的に設けます。 ・必要に応じて個別相談時間を確保します。
⑪	保護者に対して面談や、子育てに関する助 言等の支援が行われているか	26	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、声をかけてくださり安心できる。 ・ペアトレや保護者の会等、家族療法につながる沢山の機会を設けている。 ・通所児に関することだけではなく、きょうだい児についても話を聞いてほしいに聞いて下さり、アドバイスをいただいている。 	
⑫	保護者の会の活動の支援や、保護者会等 の開催等により保護者同士の連携が支援 されているか	26	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり参加できず申し訳ありません。 ・親の会に参加させていただき、他の保護者の方のお話をうかがえたのは大変参考になりました。 ・まだ参加したことがないが参加してみたい。 ・参加してないのでよくわかりません。 	
⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	23	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情することがないです。 ・苦情についてのごときは、初めに説明を聞いて安心している。 ・苦情対応はとても迅速に対応して下さるが、やんわりとしたリクエストだとスルーされる。 ・今のところ苦情はないです。 ・苦情の場面に、遭遇したことがないので分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見・ご要望も正式なご相談として受け止めます。 ・曖昧なご意見も職員間で共有し、対応方針を検討します。 ・苦情・要望受付窓口を再度周知いたします。
⑭	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	24	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・LINEがあることで助かっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在使用している連絡ツールを整理し、統一した連絡手段を明確に周知します。 ・使用していないツールについてはご案内します。

非常時の対応	⑮	子育ての支援になる様々な情報や工夫などを適宜紹介しているか	25	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関のチャラジがすぐ目に入るので気にできるの でありがたい。 ・子どもだけではなく親も一緒に成長できるようにしてくださっていると感じます。ペラトシなど。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の実施状況と今後の方向性を説明いたします。 ・代替支援や関連支援の提案を行います。
	⑯	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・HPはあまりみていない。あるのですね。職員の方が出される会報などはためになることが書いてあるので、いつもよく見ている。 ・こまめにやってくださっていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会報やLINEでHP更新情報を案内します。 ・重要情報は紙媒体でも併せてお知らせします。
非常時の対応	⑰	個人情報に十分注意しているか	24	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・分からない。でも、他の子どもさんたちのことはよく知らないなので、そこから十分注意されていると感じる。 ・書類の渡し間違いが多いように思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書類配布時の二重チェック体制を徹底します。 ・封入前確認+手渡し時確認を行います。 ・配布手順をマニュアル化します。
	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明されているか	29	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いている。 	
非常時の対応	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか 新型コロナウイルスに対し、消毒・清掃等適切に行われているか	27	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練はまだ参加したことはないが、参加させてほしい。 ・分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練実施報告を会報で周知します。 ・可能な範囲で保護者参加型訓練を検討します。
	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	26	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・だんだん慣れていき毎週楽しく通わせてもらっています。 ・とても!! ・いつも楽しく通わせてもらっています。 ・最初は仕方なく通うといった感じでしたが、今は「生活の1番の楽しみがきらり！」と言っているくらい楽しく通っています。 	
満足度	㉑	事業所の支援に満足しているか	31	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週いるんなことをさせていたいただいて子どもたちは大満足です。 ・学校は休んでも、きらりにはいきたいと言っています。とても楽しんで通っています。 ・とても!! 	

何かあれば自由に書きください。

・きらりに関わらせていただいて半年を過ぎました。はじめの頃はドキドキするので行きたくないという事があったのですが、今では毎週木曜日ばかりの日となって時間になると2人とも準備を始めるようになりました。きらりが終わって帰りの車の中では今日やったことを2人とも楽しそにお話をしてくれます。次は○○がしたいとまた楽しみにしています。先生方が優しくたくさん笑い声が聞けて良かったです。いつもいろんなことをさせていただきありがとうございます。

・いつもお世話になります。親以外にしっかりと話を聞いてもらえる大人の存在がとてもありがたいです。

・この1年でまた色んなことができるようになり、大きく成長したと感じております。いつもありがとうございます。

・いつも温かいご指導ありがとうございます。

・いつも大変お世話になっております。保護者である私たち、きらりの皆さまにサポートしていただいて、とてもありがたいです。来年からいよいよ中学生です。本当に難しい年ごろ（思春期）にはいるので、不安の方が正直大きいです。またご相談させていただけると嬉しいです。子どもも親よりきらりの先生の方が話しやすかったり、打ち明けたりするかもわからないので、話を聞いてやっていただければと思います。これからよろしくお願いたします。

・子どもが通所を楽しみにして嬉しです。これからますますお願します。

・子どもが週1の利用のため、きらりの良さを十分に享受できず、はいか多くなってしまいました。参加の時間が増えてくれればもっと意見も出てくると思います。

・アコミは今も動いていますか？使わないならばアコミを返したいです。ピジョンレーニングが受けられなくなり親子ともに残念です。

・困っている事等、話を聞いて下さり助かっています。又、ペイトで子どもに対する対応を教えてください。大変勉強になります。

・いつもお世話になっております。きらりに通所するようになって、最初は緊張気味だった表情が、今では迎えに行ったり、やわらかい表情に変わり、少しずつ慣れて楽しんでくれています。先生方の決して子どもを否定しない対応、共感してくださる安心感に子ども信頼し心を開いている様子です。そういった先生方の対応に親である私も勉強させてもらっています。また、検査や聞き取りなどで苦手な部分をトレーニングして下さったり、子どもにアトバイスをして下さったりと、きらりに通所しなければ知りえなかったことを教えて下さり感謝しています。さらに、きらりで気の合う友達が出来たことは子どもにとっても良かったと思います。同世代の子と話す機会がほとんどなかったのですが、きらりで一緒に遊べる友達が出来たことで以前より表情も明るく、通所の日か待ち遠しい様子です。いつも優しく寄り添って下さりありがとうございます。これからどうぞよろしくお願いたします。

・苦手な教科のレポートを助けていただき本当に助かりました。おかげ様で前期に予定通りの単位を取得することができ、多分ですが卒業できると思います。今は残りわずかになったきらりで過ごす時間を大切に、そして楽しんでいきます。卒業まで親子共々、よろしくお願致します。今年もありがとうございます。

・子どものことはもちろんですが、母親である私にとって先生方の存在はとて心強く感じています。引き続きよろしくお願いたします。

・いつもありがとうございます。これからますますお願いたします。

・いつもお世話になっております。きらりに出会う前から（通わせてもらうようになってから）子どもだけでなく、親も大きく変わりました。お母さんよがんばってですね、お母さんのがんばりで良くなっていきますねと、よくほめていただいて、普段ほめられること、感謝されることがないので、とてもうれしかったです。これからはがんばろう！とも思えました。対応の仕方や声の掛けかたなども教わって、日常生活での親子関係も良くなったと思います。親子共々きらりのおかげで元気に前向きに生活ができるようになりました。ありがとうございます。引き続きよろしくお願いたします。

・毎週楽しみにしています。これも先生方の対応や環境があったことで、とても感謝しています。本人のやりたい！を形にしてくれたら、何とやることはやる！というめりはりも子どもの切り替える力がついてきていますと感じます。

・イベントにはあまり参加はできませんが、部屋にはたくさん作品があり、見れるのがすごく楽しいです。不器用な息子も作ったよ！と持ち帰って兄弟に見せています。色々な体験ができることに感謝しております。